

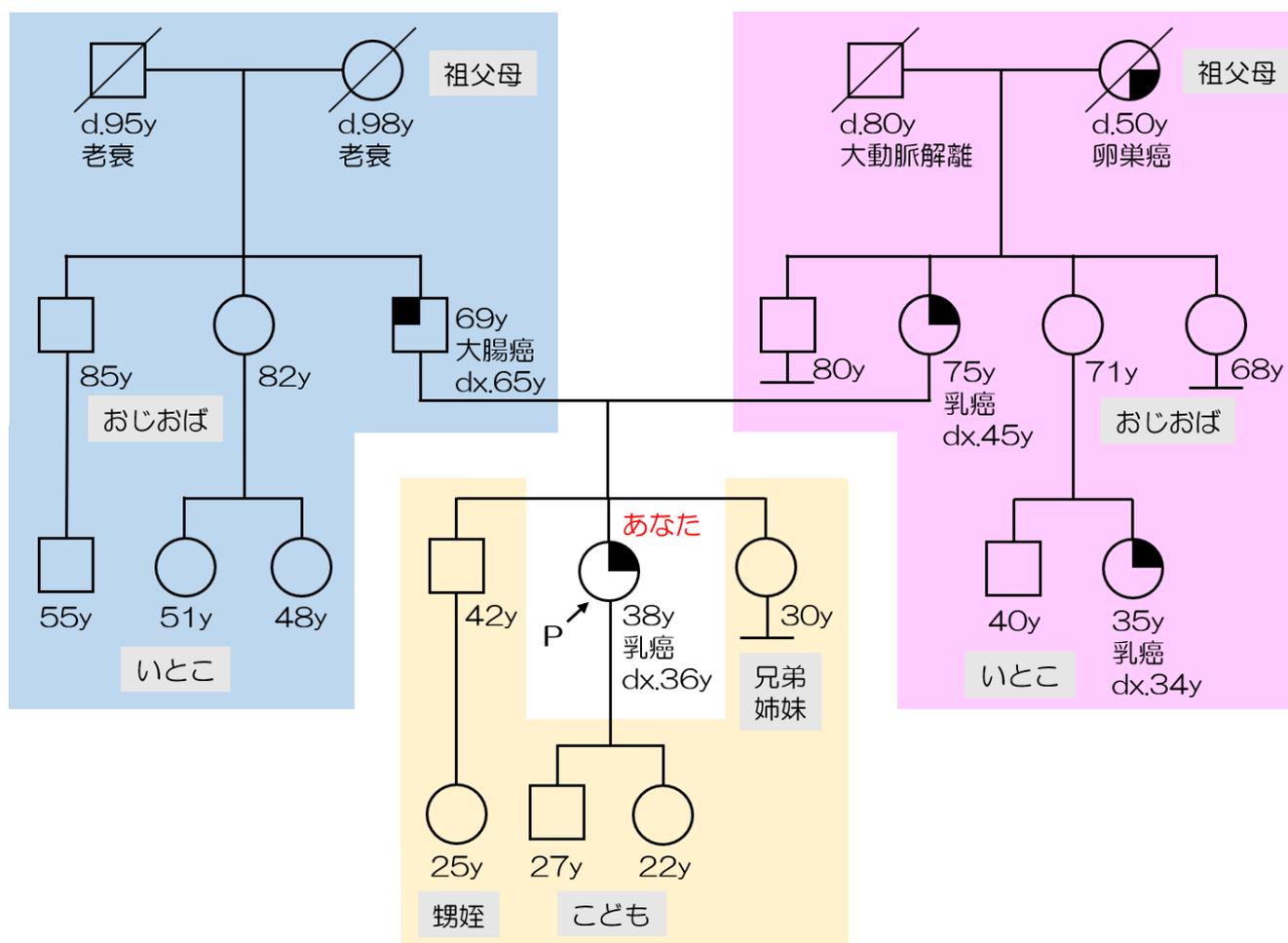
家族・親族の年齢や病歴の聴取について

がん遺伝子パネル検査の説明時に、血の繋がりのある家族・親族(祖父母、父母、子、孫、兄弟姉妹、おじ、おば、いとこ、甥、姪)の病歴等について確認させていただきます。検査結果の解釈に重要な情報ですので、事前に年齢、病歴、病気の発症年齢、亡くなられた年齢等、を可能な限り確認いただき、記載いただきますよう、よろしくお願いいたします。

※ 詳細不明の場合には不明でかまいませんが、不明が多いと聴き取りに時間がかかることがあります。

※ 家系図については面談で病歴等聴取し、こちらで作成いたします。

〈家系図の例〉



P↗：ご本人

□：男性

○：女性

dx.：発症年齢

d.：亡くなられた年齢

あなたが今までにかかった罹った病気の種類と、その年齢を教えてください。

記入例（母親/母親側の家系の場合）

祖父：亡くなった年齢 80 歳 大動脈解離、 祖母：亡くなった年齢 50 歳 卵巣癌

母親：75 歳 45 歳の時に乳癌（手術で完治）

おじ：80 歳、おば：71 歳、68 歳 3 人とも病歴なし

いとこ：40 歳（男性）病歴なし、35 歳（女性）34 歳の時に乳癌（現在治療中）

母親/母親側の家系

父親/父親側の家系

兄弟姉妹/こども/孫/甥姪